

# Angels 通信

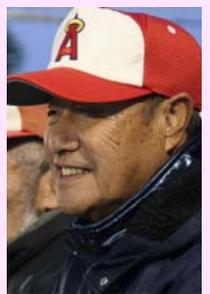
稲野エンジェルス季刊報

平成 25 年 1 月発行

第 8 号

## 新年を迎えて

理事長 藤原 進



「正月の一日は、日のはじめ、月のはじめ、年のはじめ、春のはじめ、それをもてなす」人は徳もまさり、人にも愛されるといいます。みなさんもご家族でそれぞれの決意をされたこととお喜び申し上げます。

日本人として十九人目となるノーベル賞受賞者、山中伸弥教授は語る。「一番になるつもりやらないかぎり、二番にもなれません。オリンピックでも金メダルをめざすからこそやと銀メダルに手が届くこともあるでしょう。やはり金メダルをとるような準備が必要だと思います。」と。

人に頼る心を捨てて「自分がやる」と決める、そしてどうせやるなら「一番になるつもり」で取りくむ。この心に立つ人がふえるとき「万事(ばんじ)をなす」ドラマが生まれます。

昨年は残念ながら、よい成果をあげられませんでした。今年「覇権奪回(はけんたつがい)」です。「一番になる」という情熱の有無(うむ)を自分自身に問い、がむしゃらに野球に取りくむ「勇気と気力」をしつかりともち、がんばりましょう。

### 〈 2013 年 1 月からの予定 〉

1 月 6 日 (日)	事始め会 (東天神社参拝 駅伝大会 餅つき 初練習)
1 月 20 日 (日) 頃	理事会 役員会
2 月初旬 頃	スポーツクラブ 21 稲野 エンジョイベースボール開催
2 月 24 日 (日) 頃	第 35 期定期総会
3 月 20 日 (祝) 頃	第 35 期生卒団式 お別れ会

# 勝負にこだわる

総監督 中堂 慶



皆さん、あけましておめでとうございます！

昨年より総監督兼派遣理事を任され、私自身とてもよい経験をさせていただきました。

総監督であることの重み、連盟へ意見具申（ぐしん）など球団の重みも感じた一年でもありました。

球団運営や構想などを、理事長をはじめとして新しい稲野エンジェルスを作り上げたい、そういう思いが大変強い年であったと感じています。

「和を以って貴しと為す（わをもってとうとしとなす）」

この言葉の意味はやさしい気持ちでゆずり合うのではなく、おたがいの正しい気持ちを正しい方向へ導（みちび）くための、思いやりが大切です。

野球は勝負の世界です。少年野球も同じですが、その時代・状況に、真の意味で勝負にこだわる野球を続ける。そのための球団であり、そのための総監督であると私は思っています。

6年生は卒団まであとわずかですが、自分との勝負に勝ってほしい。

5年生は今6年生のために勝つ、4年生以下は自分の足りない部分との勝負に勝ってください。

私は、今年も稲野エンジェルス皆さんのために尽力（じんりょく）していきたいと思っています。

さあ！選手諸君（しょくん）！今年も優勝を目指してグラウンドを駆けめぐりますよ！！

父兄の皆様もぜひグラウンドに足を運んでいただき、チーム・選手の活躍にご期待ください！！

## \*Aチーム 柴田 光規監督

あけましておめでとうございます。年の夏より監督となり勝つ野球の難しさを実感しています。今年は六年生があとわずかですが、最後まであきらめない野球を選手と共にやります。ご父兄の皆様も卒団まで応援・ご協力をよろしくお願いします。



## \*Bチーム 高橋 将文監督

いよいよ最終学年となり、勝負の1年になります。

今まで培ってきたことが実となり花となるよう、個々の力が存分に発揮できるように選手・保護者・役員一同、力を振り絞ってがんばりましょう。！

皆様の暖かいご声援をよろしくお願いします

## \*Cチーム 島川 雅樹監督

皆様、あけましておめでとうございます。昨年のCチームは、同じ相手に同じような負け方、悔しい思いをたくさんしました。私自身もかなり悔しかったです。

この思いを忘れる事なく練習にはげみ、強いチームづくりを行っていきます。

今年一年、チーム一丸となってがんばりますので皆様の応援をよろしくお願いします。



## \*Dチーム 坂尻 雅治監督

あけましておめでとうございます。

チームは昨年惜しくも逃した金メダル獲得を目標にがんばります！

また野球を通じて子供達との『絆（きずな）』を築（きず）けるよう

熱意ある指導をしていきます。



# 平成24年度 第35期トピックス

## 12月 Aチーム スポーツセンター杯大会に準優勝!

《12/24 15:20～ 決勝戦 対笹原ライオンズ戦 伊丹スポーツセンターにて 稲野エンジェルス先行》

1回表 3番の河野がライト前にヒット 後続が続かず0点に終わる。

1回裏 2番打者に四球を与えて2盗後3番打者のときに守備のエラーで先制点を与える。

2回表 3者凡退。

2回裏 エラーがあったが0点に抑える。

3回表 3者凡退。

3回裏 2番打者がセンター前ヒットで出塁、2盗後3番打者にライト前タイムリーヒット2点目を失う。

4回表 2死後4番三石がレフト前ヒット、続く5番高橋が四球で出塁するも後が続かずに0点。

4回裏 出塁を許すが盗塁を阻止して3人でチェンジ。

5回表 9番葉山が四球で出塁・盗塁を決め2死2塁まで進めるが、後続なく0点。

5回裏 先頭打者をヒットで出塁を許すも続く打者を三振、ランナーを牽制(けんせい)で刺し0点。

6回表 3者凡退。

6回裏 無死から四球・盗塁を許し犠打で3塁へ。2連続四球後1アウト満塁 守備の乱れで3失点

7回表 3者凡退、ゲームセット。 稲野0-5 笹原

大きな舞台・緊張感が漂(ただよ)う初めての決勝戦、相手は球場の雰囲気や優勝戦にも慣れているように見えました。普段通りの力を発揮することができず、本当に残念な結果となりました。

次回対戦する機会を目指して、経験を生かし必ず実力を発揮できるように日々準備したいと思います。

負けはしましたが、表彰式では初めてメダルをかけてもらった選手たちのうれしそうな顔が、少しほこらしげに、また頼もしくも見えました。

シニア大会はもっとよろこぶ選手たちの顔が見たいと思います。残り少なくなりましたが、一層努力をして金メダルを勝ち取りに行きます。皆さん、最後まで応援を宜しくお願い致します。

Aチーム 理事 中尾 篤史



## 12月 Dチーム伊丹市長旗大会(市内第5回大会)も準優勝!

《12/16 1 決勝戦 対昆陽里タイガーズ戦 昆陽里小にて 稲野エンジェルス後攻》

1回裏 1番今村打撃妨害・2盗 内野エラーで無死1.3塁千葉の内野ゴロと相手エラーで2点先取

2回表 守備エラーとタイムリーで1点を失い2-1。

3回表 四球・エラーなどで3点を失い2-4と逆転される。

3回裏 3番・4番の連打で1点を返し3-4として相手を追う。

5回表 短打・長打で1点を追加され3-5。

5回裏 上位打線が打ち取られゲームセット。稲野3-5 昆陽里



チームにとってよい経験になりました。つねに優勝争いができるようチーム一丸となってがんばります。

Cチーム 理事 千葉 敏幸

## 12月 恒例！クリスマス会開催

エンジェルスの方々のしめくくりとなるクリスマス会が、12月22日(土)に行われました。前日の雨の影響で今回は体育館を使用。選手たちは4チームに分かれていたっボール、豚汁を飲みながらの昼食、ビンゴ大会をみんなで楽しみました。元気な声と笑顔があふれるクリスマス会になりました。

なお、例年午後より行われる「記録会」はグラウンド不良で、あらためて行うこととなりました。当日遊びに来ていただいた連盟の谷審判長様をはじめ役員・父兄・選手の弟妹のみなさん、ご参加・ご協力をありがとうございました。



## 11月 Aチーム 高砂市長旗大会に出場しました

第27回高砂市長旗大会が11月25日に開催されAチームが参加しました。県大会を思わせる立派な開会式のあと、富合(加西)との1回戦は稲野の打線が爆発して10-1で勝利、昼食をはさんでの2回戦は末成(宝塚)。打線がつながらない稲野に対して、出塁した走者を巧みに本塁までかえしていく末成が得点を重ねて1-5での敗戦。当日は、エースがけがで投げられない中での戦いでしたが、大きな舞台・強い相手との戦い方を学ぶ貴重な1日になりました。



## 7月 夏合宿(丹波市) & 早朝練習

夏休み恒例の夏合宿と早朝練習。今年の合宿は2年ぶり丹波少年自然の家に。練習試合がメインとなる内容になりましたが、晚にはしっかり“座学”も行われ、野球は体とともに頭脳のスポーツであることを皆で再確認。集団生活の中での、礼儀(れいぎ)・挨拶(あいさつ)・規律(きりつ)・競争(きょうそう)・互助(ごじょ 助け合い)を学ぶ機会になりました。また、早朝練習は夏休みの第1週目と最終週に朝6時30分から行われました。おもに基本練習が行われましたが、選手はもちろん、朝早くから指導にあられた役員の方々の皆さん、出勤前にとという方も多く、本当にお疲れさまでした、ありがとうございました。



## 3月 第34期生卒団式

第34期生卒団式が3月20日(祝)稲野小体育館で行われ、中堂貴章主将はじめ13名の仲間がグラウンドに別れを告げました。34期生は春先はよい結果を残せずにいましたが、悔しさをバネに練習をかさねた結果、自衛隊杯・スポーツセンター杯・そして市内第3回大会に優勝、12月のスポーツ少年団県大会には、無失点優勝するなどすばらしい戦績を得ることができました。選手・役員・父兄が「勝つ」ことを一丸となって求めたこと、自分の弱点にきちんと向き合い練習や生活を行ったこと、仲間を信じる強い心を持つこと、など勝つための要素がしっかりと示されていたと思います。これまで学んだ多くのことを、中学生生活でもいかしていただき、中学生としてさらなる飛躍を期待します。

